NEWS RELEASE

健康にアイデアを
meiji

Meiji Seika ファルマ株式会社

2026 年 11 月 17 日

報道関係各位

# mRNA ワクチン・医薬品における協業拡大に向けた 米国 Arcturus Therapeutics 社への 出資に関するお知らせ

Meiji Seika ファルマ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：永里敏秋、以下「Meiji Seika ファルマ」）は、肝疾患および呼吸器疾患領域の治療薬開発に注力する米国の mRNA 医薬品企業である Arcturus Therapeutics Holdings Inc.（本社：米国カリフォルニア州サンディエゴ、以下「Arcturus Therapeutics 社」）に対し、戦略的な出資を行うことに合意いたしましたので、お知らせいたします。

Arcturus Therapeutics 社は、独自の基盤技術である mRNA（レプリコン）技術に関する「STARR®」とデリバリー技術に関する「LUNAR®」をもとに mRNA ワクチン・医薬品を研究開発している企業であり、現在 Meiji Seika ファルマが日本国内で製造・供給している新型コロナウイルスに対する次世代 mRNA ワクチン「コスタイベ筋注用」のオリジネーターです。

本出資に際し、Arcturus Therapeutics 社と Meiji Seika ファルマは、非開示の疾患領域における ARCT-154 技術の応用に関する提携および独占的ライセンス契約を締結しました。

併せて、Arcturus Therapeutics 社と Meiji Seika ファルマは、日本国内における感染症のパンデミック対応に関する協業の可能性を検討するための覚書（Memorandum of Understanding）を締結しました。今後も様々な感染症の流行が予測されるなか、有事の際に Meiji Seika ファルマが Arcturus Therapeutics 社と連携することで、流行する感染症に対するワクチンを開発し、新型コロナウイルスワクチンで整備した国内生産体制の活用を含め、協業の可能性を検討してまいります。

当社の代表取締役社長 永里敏秋は、次のように述べています。「最先端の技術プラットフォームを有する Arcturus Therapeutics 社と戦略的な提携を結べたことは大変喜ばしいことです。当社は、mRNA ワクチン（レプリコン）「コスタイベ筋注用」を国内で開発し、世界で

初めて mRNA ワクチン（レプリコン）として製造販売承認を取得した実績があります。両社が提携し、その技術を応用することで、患者様のもとに革新的なワクチン・医薬品をお届けできるよう尽力してまいります。」

感染症領域のリーディングカンパニーである Meiji Seika ファルマは、イノベーションの推進、研究開発活動の促進、そして世界中の患者さんのアンメット・メディカル・ニーズに応える革新的な医薬品の創出に取り組んでまいります。

以上

【参考】

Arcturus Therapeutics Holdings Inc.について

Arcturus Therapeutics Holdings Inc.（NASDAQ：ARCT）は、2013 年に設立された、米国カリフォルニア州サンディエゴに本社を置く mRNA 医薬品の研究開発企業です。同社は、肝疾患および呼吸器疾患領域の治療薬の開発に注力しており、その基盤として、(i) LUNAR®：脂質を介した送達技術、(ii) STARR® ：mRNA（レプリコン）技術（sa-mRNA）、および（iii) mRNA 原薬ならびに製剤の製造技術・ノウハウを有しています。また、世界で初めて承認された自己増幅型 mRNA（sa-mRNA）COVID-19 ワクチンであるコスタイベ®を開発した企業です。

https://arcturusrx.com/